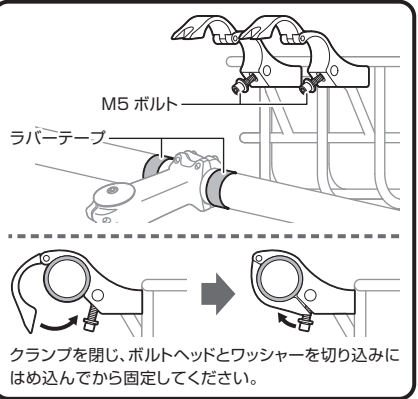
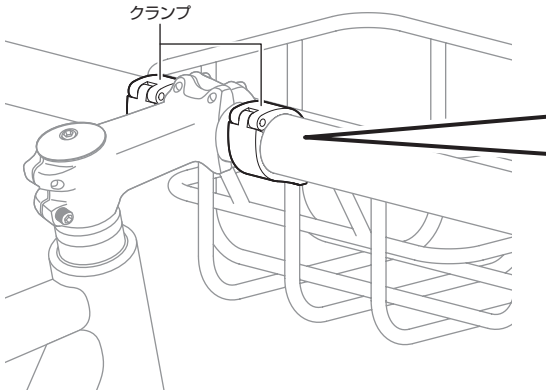


- 取扱説明書 -

バスケットの取り付け

- ① クランプを取り付ける位置に合わせて、ラバーテープをハンドルバーに貼り付けます。
※ラバーテープの接着力は非常に強力で貼り直しができないので、注意して貼り付けてください。
- ② バスケットを地面に対して平行、またはやや前上がりになるように取り付け、M5ボルトでしっかりとハンドルバーに固定します。



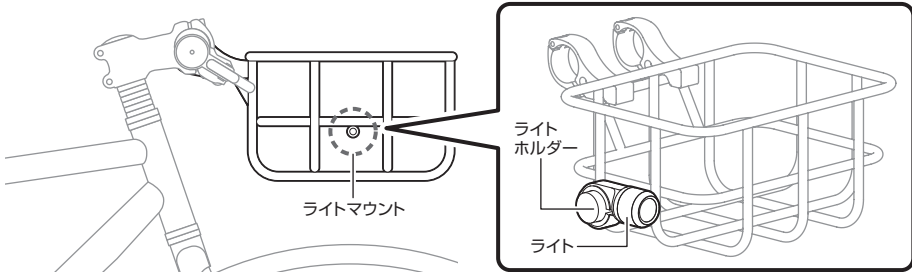
φ31.8mm以外のハンドルバーに取り付ける場合

別売のハンドルバーシム(モック バスケット用)φ22.2mm、または25.4/26.0mmをクランプとラバーテープの間にはさみます。

ライトマウントの使用

バスケット側面のライトマウントを利用することで、ライトホルダーを使用したライトの取り付けができます。

※本商品に、ライトホルダーやライトは付属していません。



- 使用上のご注意 -

最大荷重3kgは、あくまでも静止状態での最大荷重です。実際に荷物を積載できる重量は、使用される路面状況などにより異なります。使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。バスケットを自転車に取り付ける際には、固定するパーツやボルトがブレーキレバーやブレーキキャリパー、ホイールなどに接触して、動きを妨げていないかを確認してから取り付けてください。バスケットを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす恐れがあります。乗車前に、バスケットが正しく取り付けられているか、また、バッグなどを積載する場合は、ストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないか確認してください。カーボンファイバー製のハンドルバーには、使用しないでください。バスケットに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。バスケットを改造しないでください。取り付けに関してご不明な点がございましたら、専門店にご相談ください。

- 保証期間 -

ご購入日より1年間：製造上の欠陥による機械部品の不良が対象です。

- 保証の請求 -

保証を受けるには、ご購入日の日付の入った領収書が必要です。お客様の事故などによる外的要因、誤使用、改造、およびこの取扱説明書に従わない本来の用途以外のご使用による故障は保証を受けられません。故障した製品は故障状況を明記して、お買上げの販売店へお持ちください。お送りになる場合の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

* スベックやデザインは改良のため予告なく変更されることがあります。